

IPCOM VE2シリーズ諸元

製品名		IPCOM VE2					
タイプ		220 LS	200 LS	100 LS	220 SC	200 SC	100 SC
必要コア数		4	1	4	1	4	1
メモリサイズ		8GB[16GB(注14)]		4GB[8GB(注14)]		8GB[16GB(注14)]	
ディスク容量		104GB					
インターフェース (注1)		16		8		16	
IPルーティング	IPv4 IPv6	Static、RIPv1/v2、OSPFv2、BGPv4 Static、RIPng ● (タグVLANは仮想プラットフォームに従う)					
VLAN		●					
アドレス変換機能 (注2)		●					
UTM		●					
ファイアウォール (注2)		●					
性能 (注3)	最大	11.5Gbps	7.2Gbps	11.5Gbps	7.2Gbps	11.5Gbps	7.2Gbps
セッション処理性能 (注4)	最大	115,000セッション/秒	65,000セッション/秒	115,000セッション/秒	65,000セッション/秒	115,000セッション/秒	65,000セッション/秒
サイジング性能 (注5)	最大	6.0Gbps	3.5Gbps	6.0Gbps	3.5Gbps	6.0Gbps	3.5Gbps
最大同時セッション数		1,000,000	200,000 [100,000 (注7)]	1,000,000	200,000 [100,000 (注7)]	1,000,000	200,000
アンマリ型IPS		●					
シグネチャー型IPS(注6)		△					
アンチウイルス(注6) (注14) (注15)		△					
クラウドサンドボックス(注6) (注14) (注15)		△					
WAF		○		-			
IPsec-VPN		-		●			
L2TP/Ipsec-VPN		-		○			
帯域制御(L7) (注2)		●		○			
最大同時セッション数		1,000,000		200,000 [100,000 (注7)]		1,000,000	
サーバ負荷分散 (注2)		●		-			
性能 (注8)	最大	7.5Gbps	5.0Gbps	7.5Gbps	5.0Gbps	7.5Gbps	5.0Gbps
セッション処理性能 (注4)	最大	80,000セッション/秒	60,000セッション/秒	80,000セッション/秒	60,000セッション/秒	80,000セッション/秒	60,000セッション/秒
サイジング性能 (注5)	最大	5.0Gbps	3.5Gbps	5.0Gbps	3.5Gbps	5.0Gbps	3.5Gbps
最大同時セッション数		1,000,000		200,000 [100,000 (注7)]		1,000,000	
負荷分散方式		ラウンドロビン、静的な重み付け、最小コネクション数、単純な最少コネクション数、最少ノード数、単純な最少ノード数、最少データ通信量、最少応答時間、最小サーバ負荷					
IIOP負荷分散		○		-			
SSLアクセラレーター		● (TLS1.0/1.1/1.2/1.3)					
最大性能(RSA 2,048bit)(注13)		2,000tps	500tps	2,000tps	500tps	2,000tps	500tps
最大性能(ECDSA secp256r1)(注13)		1,200tps	700tps	1,200tps	700tps	1,200tps	700tps
HTTP圧縮		●		○			
HTTPS圧縮		●		○			
装置二重化 (注9)		●					
LAN二重化 (注10)		●					
ゲートウェイフェールセーフ		●					
保守・運用管理		WebUI、CLI (telnet、SSHv2)、SNMP (v1/v2c/v3)、NTP、syslog					
対応する仮想環境		VMware ESXi (注11)/ RHEL(注11) / NFV基盤ソフトウェア(注11)(注12)/Nutanix AHV(注11) (注16)					

凡例：●：標準搭載機能 ○：PLUS製品機能 ◎：PLUS2製品機能 △：追加サービス

(注1) 仮想的なインターフェース (注2) IPv6サポート (注3) 1518バイト長のデータをUDP通信で測定した値 (注4) 128バイト長のファイルをHTTP通信で1秒間にダウンロードする値。セッション数/秒はTCPコネクションの確立、ファイルのダウンロード、TCPコネクションの切断を行う一連の処理を1セッションとした1秒間の処理数 (注5) 128Kバイト長のファイルをHTTP通信で測定した値 (注6) IPsecセキュリティ追加サービスが必要 (注7) LS PLUS製品の場合 (注8) 10Mバイト長のファイルをHTTP通信で測定した値 (注9) VE2間で装置二重化を行う形態をサポート (注10) 2つの仮想インターフェースを、PRIMERGYの異なるLANインターフェースに接続した場合に実現可能 (注11) VMware ESXiなどの対応版数はこちらを参照ください <https://www.fujitsu.com/jp/products/network/security-bandwidth-control-load-balancer/ipcom/lineup/ipcom-ve2/> (注12) NFV基盤ソフトウェアについての詳細はこちらを参照ください <https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/nfv/nfvpfsw/pdf/nfvpfsw.pdf> (注13) TLS1.2で128バイト長のファイルをHTTP通信で1秒間にダウンロードする数。トランザクション/秒 (TPS) は、TCPコネクションの確立、SSLハンドシェイク、ファイルのダウンロード、TCPコネクションの切断を行う一連の処理を1トランザクションとした1秒間の処理数 (注14) アンチウイルス追加サービスを使用する場合にはメモリ拡張が必要になります (注15) アンチウイルス追加サービスを使用する場合はVE2版数V01L06NF0112以降が必要になります (注16) 仮想プラットフォームとして、Nutanix AHVのみVE2のサポート機種が限定されます。IPCOM VE2-100/VE2-200のみがサポート対象です (注) 上の諸元中の性能は、全てFUJITSU Server PRIMERGY RX2540 M5 (Platinum 8276,28C, 2.20GHz) でのVMware ESXi環境における1VMの性能値